ＮＩＥワークシート／小学校高学年～高校／社会・総合　　名前【　　】

神戸新聞 2020年08月06日 木曜日 面名 タ一 タ4 1ページ

原爆の日

被爆75年 広島の祈り

平和宣言「核禁止条約締約を」

広島は6日、被爆から75年の節目となる「原爆の日」を迎え、広島市中区の平和記念公園で午前8時から「原爆死没者慰霊式・平和祈念式」（平和記念式典）が営まれた。松井一実市長は平和宣言で、2017年に国連で採択されたが発効していない核兵器禁止条約について、日本政府に「締約国」となるよう訴えた。

松井市長は「条約への署名・批准を求める被爆者の思いを誠実に受け止めて条約の締約国になってほしい」と要望。例年よりも直接的な言葉で政府に迫り、被爆者らの思いに応えた形だ。放射性物質を含んだ「黒い雨」を浴びた人の救済については「降雨地域の拡大に向けた政治判断を強く求める」とした。

新型コロナウイルスの感染防止策として式典は入場が規制され、席数も例年の1割未満に限定。招待者ら785人が参列した。

安倍晋三首相はあいさつで「唯一の戦争被爆国として核兵器のない世界の実現に向けた努力を進めることはわが国の変わらぬ使命だ」と述べた。一方で、核禁止条約に関し踏み込んだ発言は避け、「黒い雨」を浴びた人たちへの救済についても会見で「広島県、広島市との協議を踏まえて対応する」と述べるにとどめた。

松井市長は宣言で「『75年間は草木も生えぬ』と言われた広島は今、復興を遂げ、平和を象徴する都市になっている」と指摘。新型コロナの脅威を引き合いに、世界が連帯する重要性を強調した。

式典への参加を断念した国連のグテレス事務総長はビデオメッセージで「国際的な核不拡散・軍縮制度を強化しなければならない」と話した。

式典には83カ国と欧州連合（EU）の駐日大使らのほか、田上富久長崎市長も出席。参列者は原爆投下時刻の8時15分に黙とうをささげた。広島市の小学生から選ばれた子ども代表で、いずれも6年生の大森駿佑君(12)と長倉菜摘さん(12)が「平和への誓い」を宣言。被爆ピアノの伴奏による歌も披露された。

この1年間に亡くなったり、死亡が確認されたりした4943人の名前を加えた原爆死没者名簿が式典で原爆慰霊碑の石室に納められた。記帳された死没者総数は32万4129人となった。被爆者健康手帳を持つ全国の被爆者は今年3月末時点で13万6682人。平均年齢は83・31歳と高齢化が進む。

「黒い雨」を巡っては、広島県内の84人と遺族が被爆者健康手帳の交付を求めた訴訟で、広島地裁が先月29日、県と市に手帳交付を命じる判決を出した。

原爆慰霊碑の前で手を合わせる人たち＝6日午前6時44分、広島市の平和記念公園

(C)神戸新聞社 無断転載 複製および頒布は禁止します。

① リードの前半の部分を写しましょう。

広	島	は			、						年							「	
			」				、												
							「									•			
		」	（							）						。			

② 松井市長、安倍首相、国連のグテレス事務総長の言葉に線を入れましょう。

③ この記事を読んだ感想を書きましょう。